



まちづくり通信

平成27年ボランティアリーダー研修会

7月の第2・4水曜日に生涯学習センターで、ボランティアリーダー研修会を開催しました。この研修会は、筑紫地区で積極的にボランティア活動に参加され、今後地域のボランティアリーダーとして活躍が期待される方々が参加し「認知症対策及び二セ電話詐欺抑止対策」、「少年非行防止対策」、「交通事故及び飲酒運転撲滅について」、「AEDを使用した心肺蘇生法及び負傷者救護方法」について実践型の講習が行われました。



▲交通事故防止



▲心肺蘇生法

筑紫野太宰府消防組合消防本部・筑紫野消防署の新庁舎完成

このたび、地域防災の要となる防災拠点として、消防本部機能を有する筑紫野太宰府消防本部・筑紫野消防署の新庁舎が完成しました。

旧庁舎は昭和42年に建設されて以来、消防業務の役割を果たしてきましたが、建設から48年を経過し、建物の老朽化が進み耐震性が危惧され、また、消防力の整備を推進していく中、消防車両や各種資機材等の備蓄スペースの確保の面からも、庁舎の立て替えが課題でありました。

このたび、完成しました新庁舎は、九州地区消防の中では初となる免震構造で各階、各室を機能的に配置し、市民の皆様によりわかりやすい配置としております。

近年の災害は、多種多様化、大規模化しており、市民の皆様の消防に対する期待は、ますます深まることと存じます。その期待に応えられるように防犯拠点を十二分に活用し、皆様が願う「安全・安心」のために、職員一同一丸となって消防業務に励んでいく所存でございます。



▲テープカット



▲訓練棟



筑紫野市

イオン筑紫野 お仕事体験イベント

6月13日、イオン筑紫野で小学生以下の子供を対象とした「夢のお仕事体験イベント」が開催され、子供達は事件担当と交通担当に分かれて【警察官と一緒に館内で広報活動】と【事件事故の注意を促すハガキの作成】を行いました。

広報活動では、子供達が勇気を出して「気をつけてください」といながら買い物客にビラ配りを行っている様子が拝見され、ハガキの作成では、おじいちゃん、おばあちゃんへ「交通事故にあわないでね」「二セ電話詐欺には十分気をつけて」等といった子供達の思いのこもったメッセージを載せて各世帯に配信されました。



▲イベントの様子



▲ハガキの作成



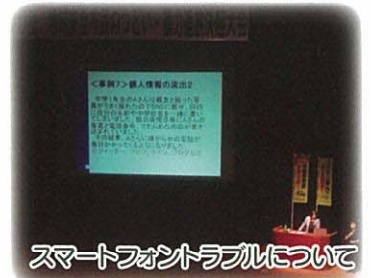
▲広告ボード

春日市

地域安全市民のつどい 暴力追放決起大会

6月28日、春日市ふれあい文化センターで「地域安全市民のつどい・暴力追放決起大会」が開催されました。

大会は、第1部に春日市長や春日警察署長のあいさつ等の大会式典、第2部に消費生活相談からみたニセ電話詐欺・スマートフォントラブルについての講演と交通安全講話が行われました。また、第3部に暴力団情勢に関する講演と暴力団追放宣言及びシュプレヒコールが行われ、春日市の官民一体となった暴力追放の気運は一気に高まりました。



スマートフォントラブルについて



交通安全講話



シュプレヒコール

大野城市

安全安心まちづくりふれあい教室



防犯寸劇

7月15日、大野城市立御笠の森小学校で「安全安心まちづくりふれあい教室」を開催しました。この教室は、筑紫地区の将来を担う子どもたちが、自分たちを守ってくれる警察や見守り活動をしている防犯ボランティア等と直に接することで、防犯意識を高めるとともに、子どもたちの心によい思い出を持たせ、健全育成を図ることを目的としています。

当日は、警察官と児童による寸劇や少年非行防止講話、交通安全講話、県警音楽隊とカラーガードによる演技が行われました。

最後に音楽隊が小学校の校歌を演奏すると、児童は大喜びし、音楽隊の演奏に合わせて元気な声で校歌を合唱しました。



県警音楽隊とカラーガード

那珂川町

女性・子どもを守るキャンペーン



ふっけい君とカンセンジャー

6月2日、午後5時30分からJR博多南駅で、警察、那珂川町役場及びJR西日本が協働し、『女性・子どもを守るキャンペーン』を実施しました。

このキャンペーンでは、博多南駅を利用する女性に、チラシや防犯ブザー等を配布しながら、福岡県での性犯罪の発生状況や自己防衛の方法について説明し、「性犯罪」について注意を呼びかけました。

当日は、福岡県警察から「ふっけい君」が、JR西日本からは公式キャラクターである「カンセンジャー」が参加し、盛大なキャンペーンとなりました。



キャンペーンの様子

太宰府西小学校で不審者侵入訓練を実施

6月26日、太宰府市立太宰府西小学校において不審者侵入による避難訓練を行いました。

同訓練では、先生方が分担して、積極的に刺股を使用して不審者に扮した先生を取り押さえるとともに、子供達を安全な場所に避難させていました。

また、子供達も落ち着いた様子で、真剣に訓練に取り組んでいました。

訓練終了後の防犯教室では、犯罪に巻き込まれないための約束『いかのおすし』について、子供達に質問しながら教養を行いました。



訓練の様子



防犯教室の様子▶

夏期における水難・山岳遭難の防止

1 水難防止

◎水難防止上の5原則

①危険箇所の把握

転落のおそれや水流が激しい場所等の危険箇所を把握する。

②ライフジャケット等の活用

体のサイズに合ったライフジャケットを正しく着用する。

③状況の的確な判断

天候や体調が悪いとき、飲酒したときなどには、水泳等を行わない。

④保護者等の付き添い

子供を水遊びさせるときは、保護者等が付き添い、絶対に目を離さない。

⑤子供に対する水難事故防止のための指導

「危険区域に入らない。」「遊泳区域外で遊泳しない。」

「遊泳中、他人に抱きつくなどの危険な行為をしない。」



2 山岳遭難防止

◎山岳遭難防止の遵守事項

- 体力と経験に応じた無理のない登山計画を立てる。
- 緊急時の連絡手段を確保する。(携帯電話、無線機など)
- 事前準備(体力づくりなど)の上、必要に応じた装備品を携行する。



※山には、遭難のほか、足を滑らせた転落、疲労や急病の発症など多くの危険が潜んでいます。

安全登山のため、常に慎重な行動を心がけましょう!!

作成した登山計画書は、山を管轄する警察署、交番、駐在所などへの提出をお願いします。

犯罪・人身交通事故・火災の発生状況

平成27年6月末の統計値です。

犯罪(刑法犯)発生状況

四市一町合計 **2,103件**
(前年同期比**4.7%**減)

筑紫地区全体で減少していますが、空き巣が増加しています。外出する際は、短時間で帰宅する場合でも必ずカギをかけましょう。また、ワンドア・ツーロックを心掛け、補助錠を取り付けたり、センサーライトや警報機を取り付けるなど、防犯意識を高めましょう。

人身交通事故発生状況

四市一町合計 **1,545件**
(前年同期比**7.9%**減)

筑紫地区全体で減少しています。道路交通法により、シートベルトは、全ての席で着用が義務付けられています。「きちっとカチッとシートベルト」を合言葉に、車に乗る人全てがシートベルトを着用するようにしましょう。

火災発生状況

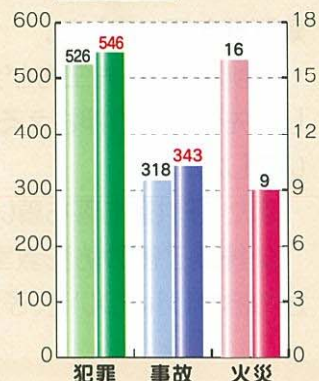
四市一町合計 **43件**
(前年同期比**29.5%**減)

住宅用火災警報器の設置が義務化となり、6年が経過しました。皆様のご家庭では設置はお済みでしょうか？住宅用火災警報器は、火災をいち早く察知して逃げ遅れによる死者を防ぐために重要なものですので、設置されていない方は早急に設置しましょう。

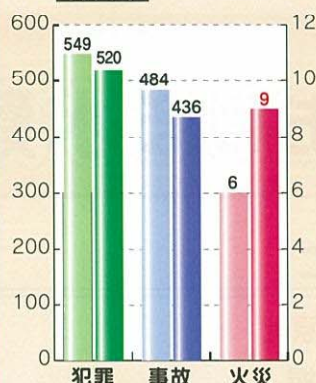
地区別発生件数 昨年比較



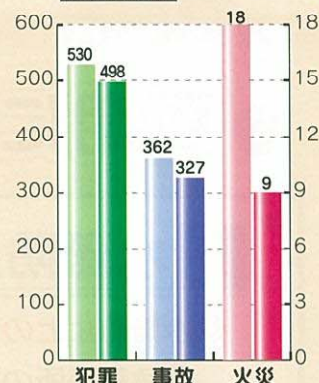
筑紫野市



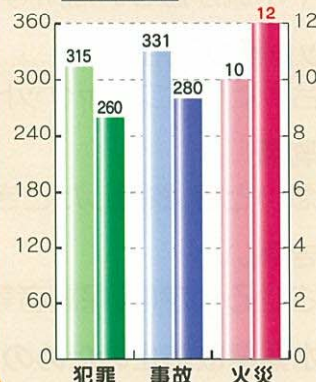
春日市



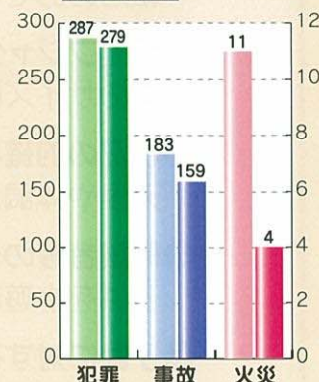
大野城市



太宰府市



那珂川町



事務局からのお知らせ

平成27年度全国統一防火標語

**「無防備な
心に火災が かくれんぼ」**

ストップ! ニセ電話詐欺!

電話で「お金」はすぐ相談!

地域パトロールにお勧め!MP3プレーヤー&スピーカーセット貸し出し中

あらかじめ音声を録音し、防犯情報などを街頭放送しながらパトロールできるMP3プレーヤーとスピーカーのセットを2ヶ月間無料で貸し出し致します。購入をお考えの方など、詳しくは事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。



お問い合わせ 筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会事務局(筑紫野警察署) 929-0110 内線(620)
(春日警察署) 580-0110 内線(263)